

左脛骨腓骨遠位部骨折

段差で転倒して受傷。単純X線検査にて上記骨折を認め手術を行った。骨欠損部にスーパーポアブロック（KB-1：1個,KB-2：2個）を充填し内固定を行った。



KB-1
10×10×10mm



KB-2
10×20×10mm



術 前

術直後

術後2週

術後5ヶ月

術後5ヶ月には人工骨は全体的に不明瞭となっており、吸収骨置換が確認された。